



夢と希望が広がる街・座間！

座間市議会議員

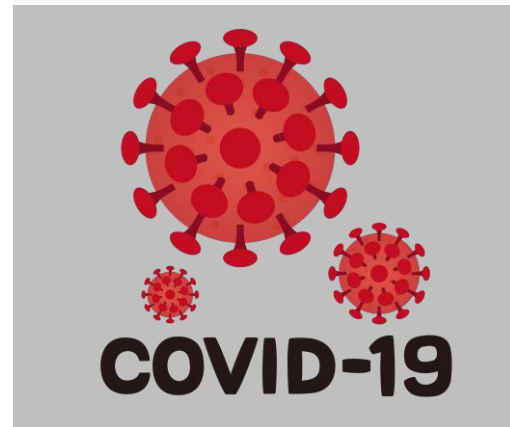
おきもと

沖本こうじ

沖本こうじ連絡事務所 〒252-0012 座間市広野台2-10-6 TEL:046-251-1360 FAX:046-255-1325



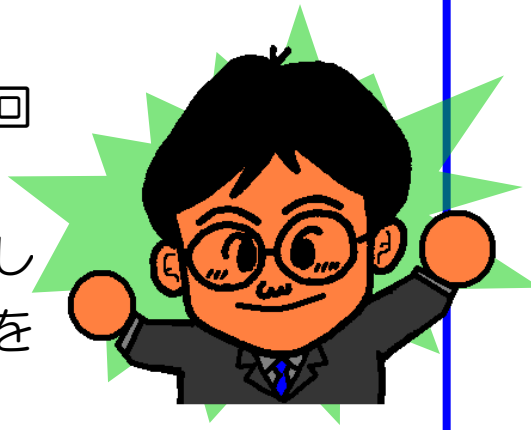
新型コロナウイルス感染症対策 皆でこの難局を乗り越えましょう！



5月25日神奈川県では緊急事態宣言が解除され、6月19日には県外への旅行・移動や、1,000人以内のイベント開催の自粛要請が解除されましたが、まだまだ予断を許さぬ状況にあります。

これからは、感染防止と社会経済活動の回復の両方が必要となります。

引き続き「3つの密を避ける」などの「新しい生活様式」を定着させ、第2波・第3波を起こさぬよう、皆で頑張りましょう！。



緊急事態宣言解除後も「新しい生活様式」を実践することが重要です

専門家会議「新しい生活様式」の実践例

買い物



- ・通販も利用する
- ・1人または少人数で空いた時間に
- ・電子決済を利用する
- ・計画を立てて素早く
- ・展示品への接触は控えめに
- ・レジに並ぶときは、前後をあける

娯楽、スポーツ等



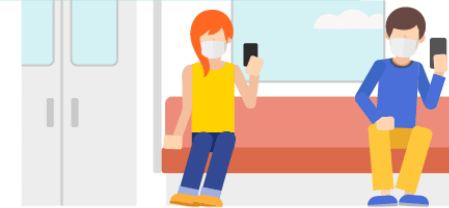
- ・公園は空いた時間、場所を選ぶ
- ・筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ・ジョギングは少人数で
- ・すれ違うときは距離をとる
- ・予約制を利用してゆったりと
- ・狭い部屋での長居は避ける
- ・歌や応援は距離をとるかオンラインで

食事



- ・持ち帰りやデリバリーも利用する
- ・屋外空間で気持ちよく
- ・大皿は避けて、料理は個々に
- ・対面ではなく横並びで座る
- ・おしゃべりは控えめに
- ・お酌や回し飲みは避ける

公共交通機関の利用



- ・会話は控えめに
- ・混んでいる時間帯は避ける
- ・徒歩や自転車も併用する

冠婚葬祭や親族行事



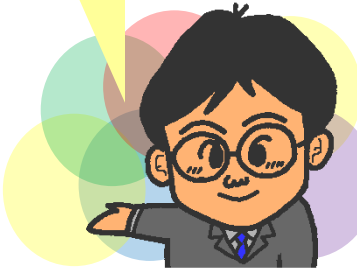
- ・多人数での会食は避ける
- ・風邪の症状があるなら参加しない



ご連絡ありがとうございます。改修完了いたしました。



市道のマンホール周りの凸凹の改修工事依頼を受け、市担当へ連絡し早々に改修していただきました。



日常議員活動ご紹介

8月議会日程(案)

8月議会(第3回定例会)は、8月6日から8月28日まで市役所6階本会議場などで開かれます。

月	日	曜	内容	月	日	曜	内容
7	30	木	議会運営委員会	8	17	月	民生教育分科会・常任委員会
8	6	木	本会議/開会・提案説明		18	火	都市環境分科会・常任委員会
	7	金	本会議/総括質疑 予算決算常任委員会		20	木	予算決算常任委員会 基地政策特別委員会
11	火	企画総務分科会・常任委員会	24		月	一般質問	
12	水	民生教育分科会・常任委員会	25		火	一般質問	
13	木	都市環境分科会・常任委員会	26		水	議会運営委員会	
14	金	企画総務分科会・常任委員会	28		金	本会議/討論・採決・閉会	

※ 本会議や委員会ならびに分科会は一般公開され、個人でも団体でも傍聴することができますが、新型コロナウイルス感染症の予防及び拡大防止のため、当分の間ご遠慮いただけますようお願いいたします。

座間市議会議員

おきもと

沖本 こうじ

市政に対するご意見・ご要望、身近な問題・課題承ります！まずはご連絡を...

連絡先

沖本こうじ連絡事務所
〒252-0012 座間市広野台2-10-6
TEL:046-251-1360 FAX:046-255-1325
E-mail:kouji_okimoto@yahoo.co.jp



第2回定例会報告

令和2年度一般会計補正予算案などを審議



第2回定例会(6月議会)が5月29日に開会されました。初日の29日には、市長提出議案として令和2年度一般会計補正予算案など15件が提出されました。補正予算案は主に新型コロナウイルス感染症緊急対策に関わるもので、

138億円余の増額措置が提案されました。また、6月9日と最終日の22日には、同様に新型コロナウイルス感染症緊急対策に関わる補正予算案や農業委員会委員の任命、固定資産評価審査委員会委員の選任、人権擁護委員の推薦などの人事案件が提案されました。主な議案に対しては、会派代表者らによる討論が行われ、採決の結果、市長提出議案すべてを可決しました。

補正予算ピックアップ 小・中学校パソコン機器導入推進事業費総額3億7,250万7千円



教育現場のICT(情報通信技術)化を推進するため、小中学校の全児童・生徒1人1台に相当する端末を本年度中に配備する方針を固め、国が新型コロナウイルスの緊急対策として講じた補正予算を活用し、タブレット型端末約7,900台を一括整備することにしました。

これに伴い、令和4年までを目標としていた市が整備すべき端末についても、休校措置の長期化により、オンライン学習の必要性が高まったことから、整備を前倒しされています。教育委員会によれば、この端末は家庭への持ち帰りも想定され、今後は双方向のやりとりが行えるネットワーク環境整備の支援も検討するとのこと。

一般質問 複合災害への危機管理を問う!



【沖本質問】 4月に国から発せられた「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応について」の通知や防災学術連携体から発表された市民への緊急メッセージ「感染症と自然災害の複合災害に備えて下さい」の内容から、感染症と自然災害の複合災害のリスク、感染リスクを考慮した避難について、当局の基本的な考えを伺います。

【市長室長答弁】 新型コロナウイルス感染症対応の主体である県のリーダーシップのもと、その情報や対応に注視しつつ、避難所、指定緊急避難場所の開設、運営については、防災科学技術研究所等の情報を参考に関係機関等と連携し、新たな運営手法について整備します。また、自然災害と感染症は、自己の備えが重要であることを啓発してまいります。